

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/10/16 駐在員：山川 祐司

突然訪れた初雪

ミシガンの気候は非常に変わりやすく、これまでも時ならぬにわか雨に悩まされたことが数度ありましたが、10月12日(木)は突然の吹雪に見舞われました。少なくとも日中の降雪としては今季初めてだと思われ、昼過ぎでも気温が氷点下になっていました。

ミシガンの冬は厳しいとは聞いて来ましたが、地元の方に聞くと「10月にこれだけ降るのは珍しい」ということです。同時期にニューヨークでの大雪が日本でも報じられたとのことで、安否確認のメールをいただいたりしましたが、ランシングではこの日一時的に雪化粧しただけで、その後降雪はありません。16日(月)の時点では日中の最高気温も(摂氏)10度以上に上昇しており、本格的な冬の到来までは、しばらく行きつ戻りつの気候になりそうです。



朝の内(左の写真)は夜半に降った雪が朝日を受けて溶け始めている感じでしたが、正午前後から急に激しく降り始めました。